

表彰者名：江守 和枝 様（埼玉県熊谷市）

表彰理由：平成6年から利根川の中流域において漁協の事務局長として、河川清掃やアユの遡上監視、サケの稚魚放流及び密漁監視等を行い、また、小中学生への河川環境学習や熊谷市ムサシトミヨを守る会会長として元荒川の希少魚の保護活動を行う等、河川環境の保全等に貢献された。



（右から二人目）江守様



（左）江守様

表彰者名 : しもだて紫水ロータリークラブ 様 (茨城県筑西市)
表彰理由 : 平成 18 年から一級河川勤行川において「Welcome サーモン at 筑西」を開催しており、鮭の稚魚放流や河川の清掃などの活動を通して、子供たちが生命の大切さを知り河川の問題について学べるだけでなく、河川環境や水質の保全にも貢献している。



表彰者名：塩子二区様（茨城県東茨城郡城里町）

表彰理由：昭和30年に河川愛護会を設立以来、塩子二区内を流れている那珂川水系塩子川や大開川において、毎年河川愛護月間である7月頃に河川敷の除草、雑木、篠、竹、ゴミなどの除去、河川美化活動を行っている。



表彰者名： ゆめ路江川・クリーンクラブ 様 （栃木県宇都宮市）

表彰理由： 平成 18 年に「愛りバーとちぎ」実施団体として県から認定され、一級河川江川において、約 1km の広範囲にわたり除草・清掃活動を定期的に行うほか、生き物調査の協力や鮎のつかみ取りのイベントを実施するなど、河川美化活動及び地域活性化に貢献された。



平成 26 年 7 月草刈り



平成 28 年 6 月草刈り



表彰者名 : 余笹川流域連携ネットワーク 様 (栃木県那須郡那須町)

表彰理由 : 平成 10 年の那須水害により甚大な被害を受けた余笹川流域の災害復旧工事に携わった関係者及び地元住民により設立されて以来、環境調査研究、出水後の被災調査、川の日記念行事、出前講座、環境学習支援などの事業を実施し、河川愛護活動及び地域活性化に貢献された。
(平成 26 年 河川協力団体に指定)



よささウォークの様子

表彰者名：新潟市秋葉区スポーツ少年団 様（新潟県新潟市）

表彰理由：平成 11 年から地域ボランティア行事として、信濃川右岸の雁巻緑地公園において、清掃及び花植活動に取り組み、河川愛護・環境保全に貢献された。



表彰者名 : 茶郷川環境整備協議会 様 (新潟県小千谷市)

表彰理由 : 平成元年に設立され、小千谷市の一級河川茶郷川において、清掃、除草、堤防への花壇設置や花苗の植栽、また、市の特産である錦鯉の放流など、「川は地域の財産」として活動に取り組み、河川愛護に尽力され、環境美化に貢献している。



表彰者名：「清流」荒川を考える流域ワークショップ 様（新潟県村上市）

表彰理由：平成18年から荒川水系荒川において、河川敷清掃「荒川クリーン作戦」を実施し、河川愛護活動を行うとともに、平成19年から荒川と周辺里山等での環境学習や体験イベントの開催など河川の環境学習の指導にも貢献された。（平成26年 河川協力団体に指定）



平成28年 荒川と里山と田畑のめぐみ体験



平成29年 荒川クリーン作戦

表彰者名：小矢部川を美しくする東部の会 様 （富山県小矢部市）

表彰理由：平成18年の設立以来、小矢部河川公園等において、ボランティア活動として河川美化清掃、管理及び除草作業等の活動を行い、河川愛護・環境保全に貢献された。



表彰者名 : 特定非営利活動法人 ドラゴンリバー交流会 様 (福井県福井市)
表彰理由 : 平成7年の設立以来、九頭竜川水系のふる里の川や自然を守るため、地域住民とともに河川清掃や植樹を行うなど、河川環境保全活動に尽力されている。また、川遊びを通じた次世代への水辺環境に関する普及啓蒙活動にも努めている。(平成26年 河川協力団体に指定)



足羽川水系芦見川の水生生物調査



第23回足羽川清掃



第23回足羽川清掃の粗大ゴミ

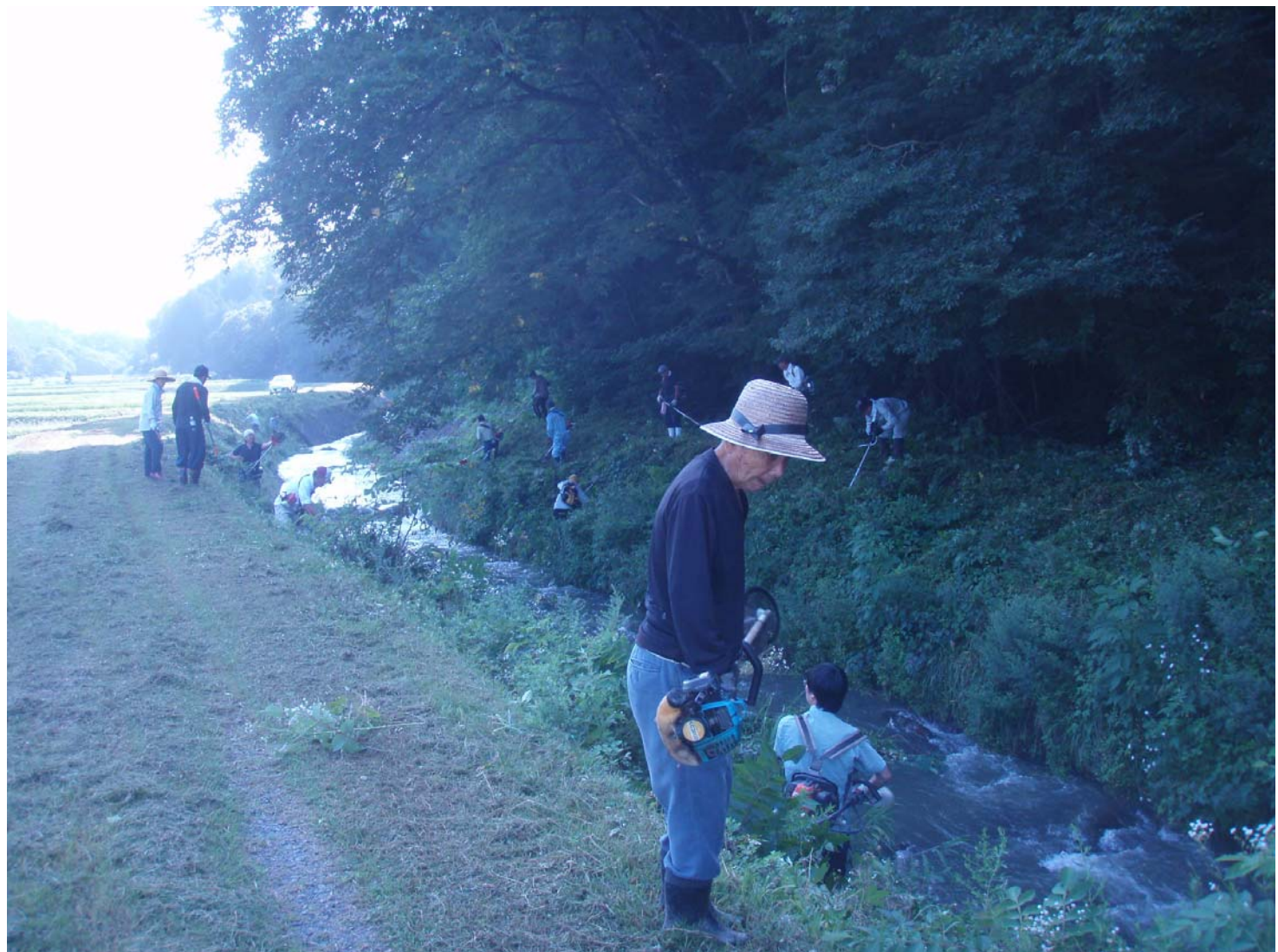
表彰者名 : 小黑川北岸河川愛護会 様 (長野県伊那市)

表彰理由 : 平成元年に「小黑川北岸河川愛護会」として設立し、地区役員を中心に地域住民 140 名が積極的に河川美化活動を行い、小黑川左岸の下流域、天竜川との合流点近くの約 1km で草刈りや清掃、アレチウリ駆除など、毎年作業を行うなど河川愛護活動に貢献された。



表彰者名 : 大沢川河川愛護会 様 (長野県伊那市)

表彰理由 : 昭和 60 年に「大沢川河川愛護会」として設立し、地元有志を中心に 90 名が積極的に河川美化活動を行い、地区内を流れる大沢川の中流域、約 1.5km で草刈りや清掃活動を毎年行うなど河川愛護活動に貢献された。



表彰者名 : 真引川河川愛護会 様 (長野県中野市)

表彰理由 : 昭和 44 年設立以来、一級河川真引川において区民全戸が参加して堤防の草刈りや清掃活動を実施しているほか、「藻刈舟」を管理・運航し、約 1.8km と広範囲にわたって川底の藻草刈りを行うなど、河川周辺的环境整備に貢献された。



藻刈舟運行

表彰者名 : 細江町中区自治会 様 (静岡県浜松市)

表彰理由 : 昭和 54 年から「浜名湖クリーン作戦」に参加し、自治会活動の一環として地域住民が湖岸の草刈りやゴミ拾い等の湖畔の清掃活動を年次行事として実施し、浜名湖の美化保全に功績があった。



表彰者名 : 谷田川を美しくする会 様 (滋賀県大津市)

表彰理由 : 昭和 59 年の設立以来、谷田川における流域周辺の町内会員が結束し、除草・清掃等の美化活動の実践に加え、河川周辺の花植えや水質調査活動を継続して行うなど、長きにわたり河川の環境保全及び地域貢献に尽力された。



表彰者名 : 春木川・轟川をよくする市民の会 様 (大阪府岸和田市)
表彰理由 : 平成 8 年度より春木川・轟川の源流から河口まで約 11km を年 2 回一斉に清掃、流域小学校の児童と保護者を対象に、カニ釣り大会や魚釣り大会を環境体験学習として実施、河川専門家の講演や環境体験を発表するつどいを開催、ホタル再生や源流部の保全活動にも参画するなど河川の自然保護・愛護活動に尽力されている。



第 39 回春木川・轟川一斉清掃(平成 28 年 3 月 13 日)



第 11 回総会(平成 28 年 5 月 24 日)

表彰者名：松江市立来待小学校 様 （島根県松江市）

表彰理由：平成16年度から毎年継続して「みんなで調べる宍道湖流入河川調査」に取り組むなど、川をテーマにした環境学習に力をいれ、学習内容を演劇やポスターなどにより発表し、全校児童や地域住民に川をきれいにすることを呼びかけるなど河川の環境学習に尽力されている。



表彰者名 : 安来市立能義小学校 様 (島根県安来市)

表彰理由 : 昭成 18 年度から毎年継続して「みんなで調べる中海流入河川調査」に参加しており、川をテーマにした環境学習に力をいれ、学習内容を演劇やポスターなどにより発表し、全校児童や地域住民に、川をきれいにすることを呼びかけるなど河川の環境学習に尽力されている。



表彰者名 : 今津学区まちづくり推進委員会 様 (広島県福山市)
表彰理由 : 平成 18 年から二級河川本郷川において通年の環境美化活動に加え、ホタルの成育できる環境づくりを通して、川を中心としたまちづくりを実践し、河川の自然保護、環境学習等の活動で功績があった。



河川の清掃活動状況

河川敷、中州等の草刈りやごみ拾いを協力して行っている。参加人数は年間延べ 3000 人を超えている。



小学校における「水辺の教室」

本郷川の取組は小学校でも実践され、地域の川をみんなで守る心を育てている。

写真は学区の人と水質調査に取り組んでいるところ。

表彰者名： 鮎のつかみどり実行委員会 様 （山口県萩市）

表彰理由： 平成7年から明木川への感謝の気持ちと美しい川を大切にする心を育むため「鮎のつかみどり大会」を毎年実施、また、稚鮎の放流や河川清掃を実施し、自然保護に対する意識啓発や環境整備を積極的に行っている。



稚鮎の放流（H27.04.21）



鮎のつかみどり大会（H28.08.14）



河川清掃作業（H27.08.13）

表彰者名 : 特定非営利活動法人 環境コミュニティみらい 様 (徳島県徳島市)

表彰理由 : 平成 16 年に設立され、鮎喰川等において、継続的な清掃活動や不法投棄の監視を行うとともに、環境学習を実施するなど、河川環境の保全に尽力している。



表彰者名：川に学ぼうかい in 浦上川（大橋地区）様（長崎県長崎市）

表彰理由：平成17年に河川愛護団体登録後、二級河川浦上川の清掃活動を年間5回以上、延べ150名程度で10年以上継続しており、長崎大学生や社会人と川の生態系の観測や川の歴史を研究しながら、河川環境を考える取り組みを実施するなど河川愛護活動に尽力された。

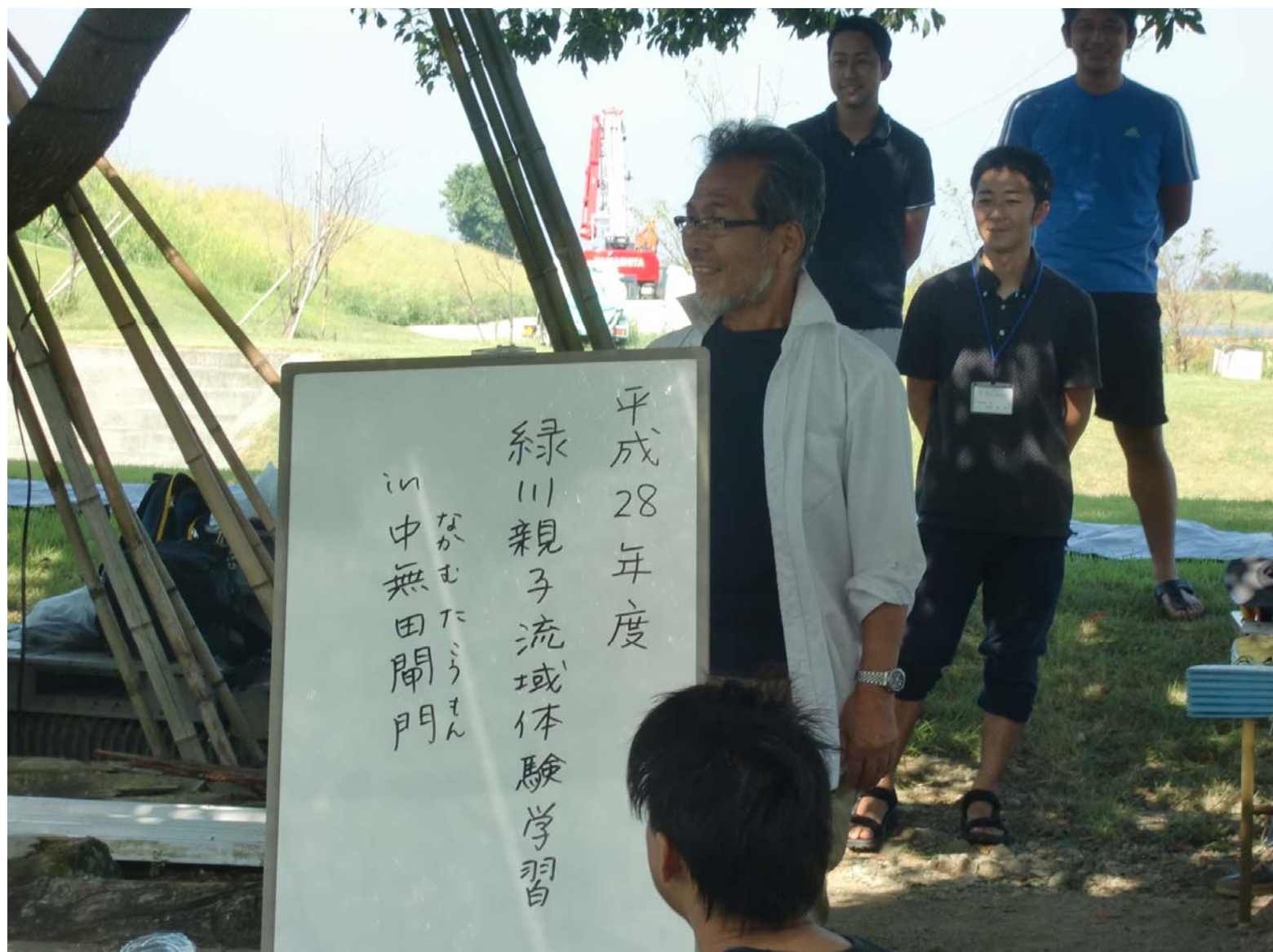


表彰者名：郡んかっぱ共和国 様 （長崎県大村市）

表彰理由：平成5年から、二級河川の郡川で、「郡んかっぱまつり」（5月）や「菜の花まつり」（3月）を開催し、子供たちや保護者、地域住民の皆さんが、遊びの中で河川的环境学習や水と触れ合う機会をつくり、また年2回の草刈り・清掃活動、菜の花を植栽するなど、河川自然环境の向上に貢献している。



表彰者名 : 特定非営利活動法人 天明水の会 様 (熊本県熊本市)
表彰理由 : 平成5年より河川清掃や特定外来種の防除、炭を使った河川浄化等の河川愛護活動を行い、緑川の河川環境の保全と流域環境の向上、文化の発展に貢献し、またリバースクールを開催することで子供たちへの河川に対する意識向上に取り組んでいる。(平成26年 河川協力団体に指定)



表彰者名 : 檣地域まちづくり推進委員会 環境部会 様 (宮崎県宮崎市)
表彰理由 : 平成 20 年に発足し、毎年、一級河川江田川及び新別府川の除草や水質調査を行うとともに、希少植物である「コオホネ」や「ミズキンバイ」の保護活動やホタルの幼虫の放流を行うなど、河川における自然生態系の保全・維持活動に尽力された。



江田川のオオフサモ除去作業



ホタルの幼虫放流

表彰者名 : 宮崎県立都城工業高等学校 化学技術部 様 (宮崎県都城市)

表彰理由 : 平成 23 年より大淀川の水質を改善する「都城河川水質改善プロジェクト協議会」の構成員として、毎月水質検査を実施し、結果を地域のイベントで発表を行うなど、水質改善に関して地域住民の自主的な河川浄化活動につながる啓発活動を行っている。



平成 25 年 九州「川」のワークショップ



平成 27 年 大淀川環境大学